

2017年1月6日

報道関係者各位

株式会社C & Gシステムズ

金型設計に特化した機能を強化

～ EXCESS-HYBRID II 新版「V2.1」リリース ～

当社(社長:塩田聖一)は、金型向け2次元・3次元(2D・3D)融合型のCAD/CAMシステム、EXCESS-HYBRID II(エクセスハイブリッドツール)の新版「V2.1」(本バージョン)を2月1日よりリリースいたします。

エクセスハイブリッドツールは、2015年末、旧モデルを8年ぶりに刷新したEXCESSシリーズの最新モデルとして初版を発売し、さらなる新機能搭載や大幅な改良を加え、このたび、次版をリリースする運びとなりました。

初版では、絞りプレス金型で重要なレイアウト設計の作業工数30%減(従来比)を実現し、本バージョンでは、さらに金型全体の設計・製図工数15%減(従来比)を可能としました。

本バージョンでは、プレス金型やモールド金型の設計作業において、2Dによる作図や3Dによるモデリングなど、汎用コマンドの要所に金型設計を意図した直感的な操作を組み込むことで作業を効率化し、ユーザーの習熟度を効果的に向上します。



【習熟度を向上させる主な汎用機能】

(1) 穴断面の連動を可能とする2D作図機能

配置した標準部品とプレートの穴径等の属性連動に加え、断面図の連動も可能としました。これにより、穴の断面図を素早く生成するだけでなく、配置した部品のサイズ変更に関連して断面図も自動更新されるため、設計変更時の修正ミスを軽減します。またこれら一連の穴情報はCAMにも正確に引き渡され、素早く加工用データを生成することができます。

(2) プレス曲げを意図した3Dモデリング機能

汎用の3Dモデリングに、プレスの曲げ工程を意図した変形機能を搭載しました。これにより、手軽に「曲げ展開」や「曲げ見込み」などの変形を行うことが可能となり、プレス金型における上流工程の設計特性を考慮することで、専門性と柔軟性を備えたモデリング環境を提供します。

2017年1月6日

(3) 実用性の高い自由曲面変形を可能とする見込み変形機能

金型設計において、より実用性が高い自由曲面の変形を可能にしました。

絞り形状のような自由曲面の変形が必要な際に、複数のモデリングコマンドを駆使することなく、プレス成形のスプリングバックを考慮した見込み形状生成など、目的に応じた容易なモデル変形により、金型の構想設計を強力にサポートします。

この他、プレスやモールドなどの各種金型オプション機能のブラッシュアップや、サーフェスやCAM機能の強化など、2D、3D 合わせて72項目の機能強化を図りました。

【製品価格】

最小モジュール構成 600,000 円～（税別、保守料別） ※モジュール構成により変動

【年販目標】

1,000 シート ※各種オプションモジュール、バージョンアップ含む

【当社の基本情報】

- ・ 設立 : 2007年7月2日 ・ 資本金: 5億円 ・ 従業員数: 228名 (2015年末時点 連結)
- ・ 事業内容: 金型用CAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート
- ・ 売上高 : 43億12百万円 (2015年12月期 連結)

当社は、2007年にコンピュータエンジニアリング社(1978年設立)とグラフィックプロダクツ社(1981年設立)が経営統合し、その後、2010年に合併して発足したCAD/CAMソリューションメーカーです。旧子会社2社は、それぞれ30年以上の歴史を持っており、現在では、国内累計で約6,000事業所、海外累計で約1,000事業所の導入実績を有しております。

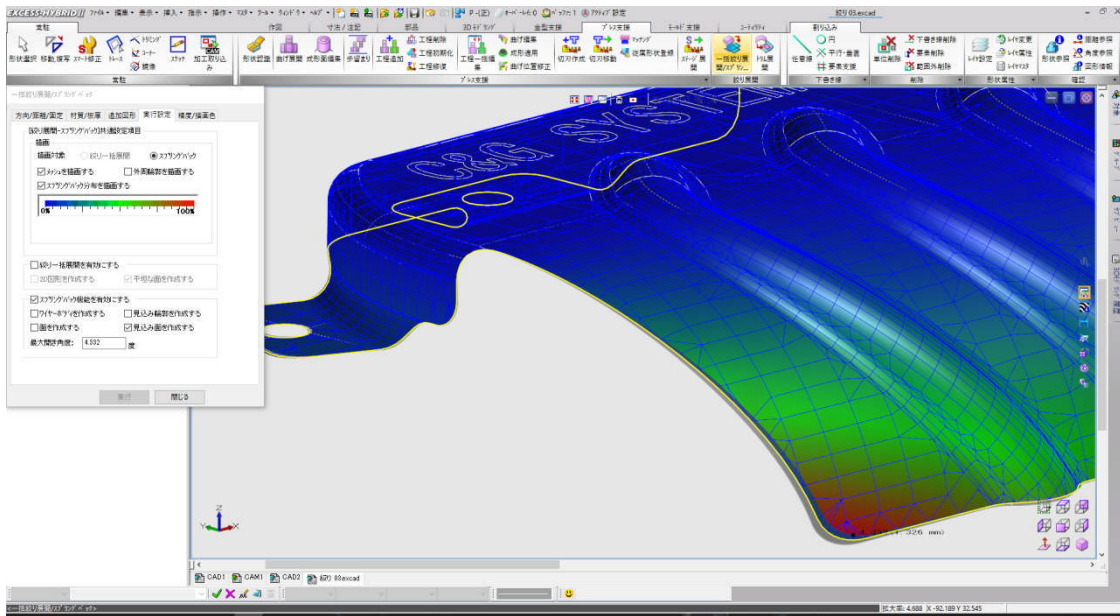
本件に関するお問い合わせ

(株) C & G システムズ 広報担当 伊沢 達也 (Izawa Tatsuya)

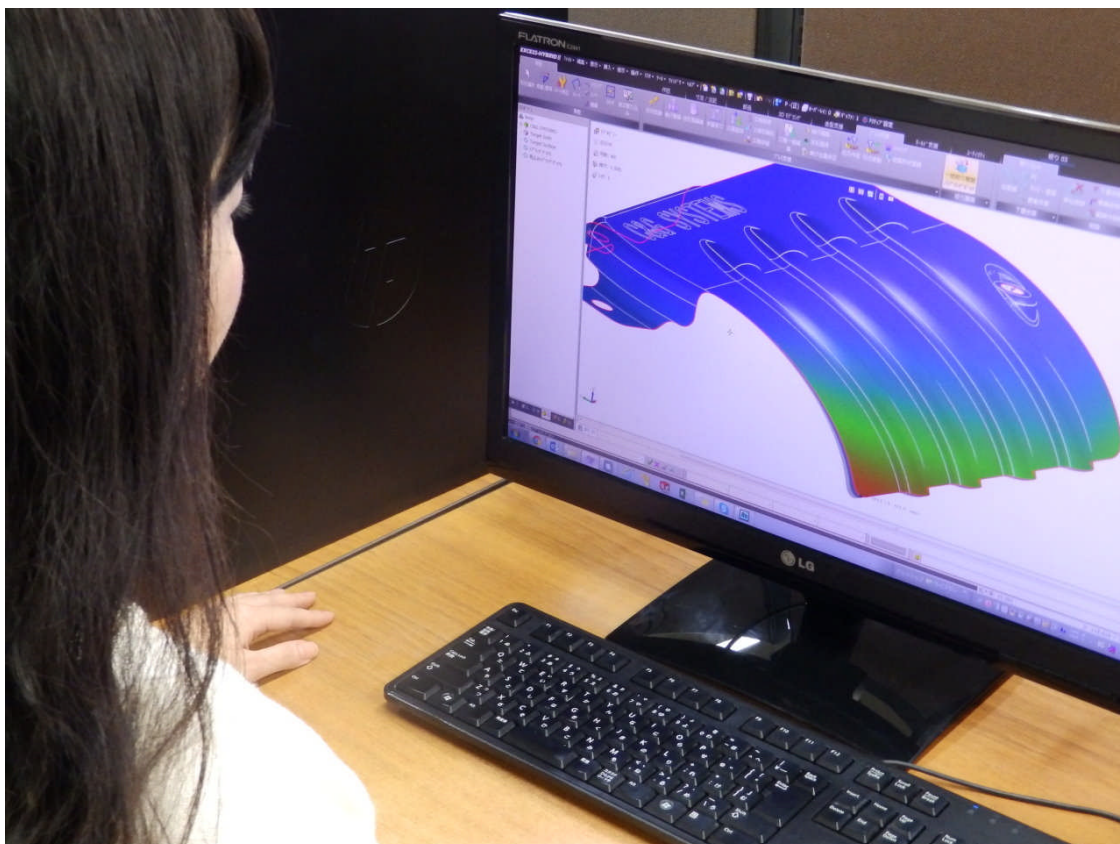
東京本社 (東京都品川区)
北九州本社 (福岡県北九州市)
E-mail: cgs_pr@cgsys.co.jp

TEL 03-6864-0777 FAX 03-6864-0778
TEL 093-642-4541 FAX 093-641-3615
<http://www.cgsys.co.jp>

2017年1月6日



スプリングバックを考慮した見込み変形イメージ



EXCESS-HYBRID II 使用イメージ